年間授業計画

上水　高等学校 令和８年度　　教科　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1　年次　A･B組：水田 泉,　E･F組：松木 茂

使用教科書：　（日本文教出版　『高校生の美術1』　）

教科　芸術　　の目標：　芸術に関する専門教育を通して、我が国の芸術文化を支え、国内外での芸術文化活動により社会貢献できる心豊かな人間の育成を図る。

【知識及び技能】　芸術活動を通じて、専門分野の能力の向上、国際的に活躍することができる人材の育成。

【思考力、判断力、表現力等】　芸術活動を通じて、論理的思考力、課題解決能力の育成、および、創造力・表現力（専門分野）の向上。

【学びに向かう力、人間性等】　芸術活動を通じて、将来を設計する力、コミュニケーション能力の向上。

科目　美術Ⅰ　　の目標：　美術の幅広い創造活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，美的体験を重ね，生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
一学期	（1）**『美術とはなにか』**「描く手」エッシャーの作品鑑賞を通じて、美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付ける取り組み方について学習する。 **【知識及び技能に関する目標】**視覚に関する錯覚の効果を理解し、不思議なイメージを捉え、意図に応じて絵具などの特性を生かして表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】**錯視やイメージの重なりなどを基に、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】**不思議な世界を表す創造活動に、主体的に取り組む。	（1）　オリエンテーション**『美術とは何か』** ・教科書・制作ノート・筆記用具　リサーチ ・端末利用　美術史のリサーチ	○			○	**【知識及び技能】**視覚に関する錯視効果、質感や空間など造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。意図に応じて、モチーフと風景の関係を考えながら、位置や角度などを創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 **【思考・判断・表現】**錯視やイメージの重なりなどを基に、主題を生成し、形体や色彩、配置、組み合わせなど、不思議な世界をつくりだす表現の効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。不思議な世界の表現の効果などを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】**イメージの重なりなどを基に、不思議な世界を表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい錯視や不思議な世界の特徴や美しさなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	（2）**『模写』**　鑑賞の能力を養い、感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫への理解や見方を深める。 **【知識及び技能に関する目標】**作家の描いた作品の鑑賞を通じて、形や色、構図や表情などの感情に与える効果や造形的な特徴を基に全体のイメージなどを捉え、材料の特性を生かして創造的に表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】**自身の内にある本質などに向き合い、見つめ直し、感じ取ったことや考えたことなどを基に、構想を練ったり鑑賞したりする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】**自己の内面を人物画に表す創造活動に、主体的に取り組む。	（2）　**『模写』** ・教科書・制作ノート・ケント紙・筆記用具 ・端末利用　美術史のリサーチ	○	○		○	**【知識及び技能】**作品の鑑賞を通じて、造形の特徴などを基に作者の内面や作風様式などを捉えることを理解している。 意図に応じて鉛筆や絵の具などの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 **【思考・判断・表現】**鑑賞を通じて感じ取ったことや想像したことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っている。造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】**美術や美術文化と豊かに関わり、鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	（3）**『想定デッサンについて』**　デッサンの基礎について学び、立体構成を行う。 **【知識及び技能に関する目標】** デッサンの基礎となる様々な筆触について学習し自分らしいタッチの実現を図る。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】** 自分らしい筆触を生かし、さまざまな発想で立体を構成しデッサンする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】** 鑑賞から得たイメージや創造力を創意工夫して制作できたか。また、見方や感じ方を深める創造活動に取り組む。	（3）**『想定デッサンについて』** ・教科書・制作ノートデッサン紙・鉛筆・色鉛筆など ・端末利用　立体デッサン作品のリサーチ	○	○		○	**【知識及び技能】**鑑賞を通じて、デッサンの可能性を見出し、造形的な特徴などを基に創意工夫し表現している。 **【思考・判断・表現】**自分らしいデッサンを心がげ、自由な発想や構成をめざす。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 美術や美術文化と豊かに関わり、配置や構図による表現と鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	(4)**『名前のデザイン』**　レタリングの目的を理解し、発想やアイデアを楽しく人に伝えることを学習する。 **【知識及び技能に関する目標】**形や色、配置や構図の効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを捉え、意図に応じて絵の具の特性などを生かして表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】** 身近なものの組み合わせから感じ取ったり考えたりしたことを基に、パースや視点の位置、並びや組み合わせを考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】** 制作者の視点に着目して、配置や構図による表現の特性を生かして絵画に表す創造活動に、主体的に取り組む。	(4)　**『名前のデザイン』** ・教科書・制作ノート・ワトソン紙・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用　名前のデザインのリサーチ	○	○		○	**【知識及び技能】**身の回りのものを描く際の配置や構図、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。意図に応じて画面の比率、形や色、配置や構図などの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 **【思考・判断・表現】**身近なものの特徴を観察し、感じ取ったことなどから主題を生成し、レタリング表現の特性を生かし、形や色、配置、構図などを考え、創造的な構想を練っている。 名前のデザインの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 美術や美術文化と豊かに関わり、配置や構図による表現と鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
二学期	**(5)『ＰＲキャラクター立体制作』** 地域を活性化したり、企業の商品を宣伝したり、イベントを盛り上げたり、日本の広告デザインに用いられるキャラクターについて深く理解し、オリジナルのＰＲキャラクターを立体で制作する。 **【知識及び技能に関する目標】**キャラクターの形や色、性格を表すポーズや持ち物などの効果、伝達したい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】**伝えたい情報や使われる場面などを基に、キャラクターの形や色彩、性格設定などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】**伝えたい情報やイメージをキャラクターとして豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。	**(5)『ＰＲキャラクター立体制作』** ・教科書・制作ノート・石粉粘土・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用　PRキャラクターデザインのリサーチ	○	○		○	**【知識及び技能】**形や色彩の性質及びそれらが人の感情にもたらす効果や、キャラクターのポーズや持ち物など造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら創造的に表している。 **【思考・判断・表現】** 情報を伝えるために、キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などが感情にもたらす効果や伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。キャラクターの伝達効果や洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 主題を生み出し、キャラクターの伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。キャラクターの伝達効果や洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
三学期	**(6)『プロダクトデザイン』** デザインの歴史についてリサーチし、各自、自由なテーマでマイバックを制作する。 **【知識及び技能に関する目標】** 使う人や場面、デザインの目的や条件、機能や用途、美しさなどを考えて表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】** 使う人の心情や使用する場などで求められる機能と美しさとの調和、材料の性質や構造などについて考える。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】** 目的や条件などを基にして、デザインの機能や効果、美しさについての理解を深める創造活動に、主体的に取り組む。	**(6)　『プロダクトデザイン』** ・教科書・制作ノート・リサイクルバッグ・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用　デザインの歴史および種類についてのリサーチ	○	○		○	**【知識及び技能】** 形や色彩の性質及びそれらがもたらす効果や、使う人、場面、目的や条件、機能、用途などと造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら創造的に表している。 **【思考・判断・表現】** 使う人の心情や使用する場などで求められる機能などのイメージから主題を生成し、形や色彩など感情にもたらす効果や材料の性質や構造などと美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。機能や用途、洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 主題を生み出し、材料の性質や構造などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しをもって表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。機能や用途、洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	(7)『学校の風景』 遠近法の歴史について学習し、校内の風景を自由に描く。視点の工夫や色彩の使い方など工夫をこらし、自分らしい作品制作をめざす。 **【知識及び技能に関する目標】**風景の中の空間を表す活動を通して、形や色、構図などの感情に与える効果、造形的な特徴などを基に全体のイメージなどを捉え、遠近法を生かして創造的に表す。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】**身近な場所の風景などから感じ取ったことや考えたことを基に、形や色、構図などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】**風景から感じ取ったよさや美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。	**(7)『学校の風景』** ・教科書・制作ノート・ケントボード・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用　風景画と遠近法のリサーチ	○			○	**【知識及び技能】**風景の中の空間、形や色彩の効果、造形的な特徴などを基に、遠近法を理解する。意図に応じて絵の具などの特性を生かし、表現方法を工夫し、主題を追求して創造的に表している。 **【思考・判断・表現】**風景を観察し、五感で感じ取ったことなどから主題を生成し、形や色、構図などの効果を考え、創造的な表現の構想を練っている。 学校の風景を描く表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、風景画の見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】**美術や美術文化と豊かに関わり、学校の風景描写による表現と鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	(8)『鑑賞会と作品返却』 １年間の授業の課題を振り返り、美術クラスごとにTeamsを使用した作品集を作成し、作品鑑賞全般への理解や見方、関心を深める力を養う。 **【知識及び技能に関する目標】**これまでになかった視覚表現を生み出した、制作者の創造性に着目し、作品の表現の意図や工夫、全体のイメージや作風、様式などを捉える。 **【思考力、判断力、表現力等に関する目標】**これまでになかった作品を生み出すという場合に、よさや美しさがどのように表れてくるのかを感じ取り、制作者の意図や創造的な表現の工夫について考える。 **【学びに向かう力、人間性等に関する目標】**制作者の創造性に着目して、表現の意図や工夫を読み取り鑑賞する創造活動に、主体的に取り組む。	**(8)『鑑賞会と作品返却』** ・教科書・制作ノート・筆記用具 ・端末利用　鑑賞ノートを共有する			○	○	**【知識及び技能】**鑑賞を通じて、これまでになかったメディア表現を生み出した制作者の創造性に着目し、作品の表現の意図や工夫、全体のイメージや作風、様式などを捉えることを理解している。 **【思考・判断・表現】**これまでになかった作品を生み出すという場合に、よさや美しさがどのように表れてくるのかを感じ取り、制作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 **【主体的に学習に取り組む態度】**美術や美術文化と豊かに関わる中で、創造性を駆使して表現された作品の、鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
											合計 78